

JAMSTEC 横浜図書館は、「海の日」 Special Day のイベントとして、セミナーのテーマごとにおすすめ本を紹介し、展示します。このほかにも自由研究関連図書や JAMSTEC 研究者が執筆した刊行物も幅広くご用意して、みなさまのお越しをお待ちしております。

「海の日」 Special Day (7/15) の開館時間は、10:00～16:30 です

テーマ「AI は〇〇を可能にした！地球科学 AI 活用の最前線」

講師 杉山 大祐

『働きたくないイタチと言葉がわかるロボット』川添愛著；花松あゆみ絵 / 朝日出版社

可愛い版画挿絵も印象的な、AI への理解が進む一冊です。機械が言葉をわかること、人が言葉をわかることの違いから AI の概念を考えてみませんか。

ほかにも

『マンガでわかる!人工知能：AI は人間に何をもちたらすのか』かんようこ作画 / SB クリエイティブ

『ディープラーニング』谷田部卓著 / 創元社

『コンピュータシミュレーション』伊藤俊秀、草薙信照著 / オーム社  
をおすすめします。



テーマ「計算科学で迫る黒潮の並行世界

— 今起きている大蛇行はひとつの可能性に過ぎない」

講師 青木 邦弘

『「海は動く」ってどういうこと?』保坂直紀著; こどもくらぶ編集 / 講談社

「海流はどうやって発生しているのか」、「蛇行することがあるらしいけど、黒潮の普段の循環経路って?」といった基本的なことを学習できる本です。

ほかにも

『天気と海の関係についてわかっていること知らないこと』筆保弘徳ほか編 / ベレ出版

『計算力学シミュレーションハンドブック』日本計算工学会, 計算科学振興財団編 / 丸善

『データ同化』淡路敏之ほか編著 / 京都大学学術出版会  
をおすすめします。



テーマ「YOUは何しに海洋へ：船から・島から測る地球の揺れ」

講師 石原 靖

『世界一おいしい火山の本』 林信太郎著 / 小峰書店

火山学者が紹介する、臨場感たっぷりのキッチン火山実験の数々。チョコやココアなど子どもたちの身近な素材を使ってわかりやすく、火山や噴火について説明します。

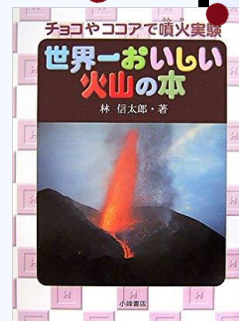
ほかにも

『図解眠れなくなるほど面白い地学の話』 高橋正樹ほか著 / 日本文芸社

『地形の科学 (おもしろサイエンス)』 西川有司著 / 日刊工業新聞社

『重ね地図でわかる! 日本列島のしくみ』 鎌田浩毅監修 / 宝島社

『火山はめざめる』 はぎわらふぐ作 ; 早川由紀夫監修 / 福音館書店  
をおすすめします。



テーマ「海の中の酸素と気候：シミュレーションから分かった過去・現在・未来」

講師 山本 彬友

『海の温暖化：変わりゆく海と人間活動の影響』 日本海洋学会編集 / 朝倉書店

温暖化は海の環境をどのように変えるのか？炭素や酸素などの物質循環の変化や、生態系に及ぼす影響について包括的に論じます。

ほかにも

『シミュレート・ジ・アース：未来を予測する地球科学』 河宮未知生著 / ベレ出版

『地球気候学：システムとしての気候の変動・変化・進化』 安成哲三著 / 東京大学出版会

『チェンジング・ブルー：気候変動の謎に迫る』 大河内直彦著 / 岩波書店

『雨の科学：雲をつかむ話』 武田喬男著 / 成山堂書店

をおすすめします。



お問い合わせ：海洋研究開発機構 研究推進部 研究推進第1課 横浜図書館 045-778-5476

library@jamstec.go.jp

開館日・開館時間：月曜日～金曜日 10:00～17:00

休館日：土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始、その他機構の指定した日